



## 2018年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年4月25日

上場会社名 伊勢化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4107 URL <http://www.isechem.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役兼社長執行役員 (氏名) 藤野 隆  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼管理本部長 (氏名) 小林 正昭 (TEL) 03-3242-0520  
 四半期報告書提出予定日 2018年5月1日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2018年12月期第1四半期の連結業績 (2018年1月1日~2018年3月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年12月期第1四半期	3,156	2.0	240	—	228	—	141	—
2017年12月期第1四半期	3,093	△9.4	△21	—	△19	—	△50	—

(注) 包括利益 2018年12月期第1四半期 △11百万円 (—%) 2017年12月期第1四半期 △159百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年12月期第1四半期	5.53	—
2017年12月期第1四半期	△1.97	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2018年12月期第1四半期	27,713	23,561	85.0
2017年12月期	27,997	23,726	84.7

(参考) 自己資本 2018年12月期第1四半期 23,561百万円 2017年12月期 23,726百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年12月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2018年12月期	—	—	—	—	—
2018年12月期(予想)	—	6.00	—	30.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、2018年7月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、2018年12月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は、「—」として記載しています。ご参考までに株式併合を考慮しない場合の2018年12月期(予想)の期末配当金は6円となり、1株当たり年間配当金は12円となります。

### 3. 2018年12月期の連結業績予想 (2018年1月1日~2018年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,800	3.1	1,000	145.7	1,000	140.2	500	354.8	98.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※2018年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しています。

ご参考までに株式併合を考慮しない場合の2018年12月期の連結業績予想の1株当たり当期純利益は19円60銭となります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
 詳細は、四半期決算短信(添付資料)7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2018年12月期1Q	25,675,675株	2017年12月期	25,675,675株
② 期末自己株式数	2018年12月期1Q	169,225株	2017年12月期	168,549株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2018年12月期1Q	25,506,738株	2017年12月期1Q	25,512,807株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、2018年2月1日に公表いたしました、「2017年12月期決算短信」に記載の2018年12月期の連結業績予想(2018年1月1日~2018年12月31日)に変更はありません。なお、当該業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、需要動向の変化等多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は種々の要素により現時点での予想と乖離する可能性がありますのでご承知おきください。

(株式併合について)

当社は、2018年3月28日開催の第97回定時株主総会において、株式併合について承認可決されたことを受け、2018年7月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	5
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2018年1月1日～2018年3月31日)における当社グループをとり巻く環境は、国内では緩やかな景気回復基調が続いており、世界経済も全般的に回復基調を維持しておりますが、米国の経済政策運営や新興国経済の動向、為替相場の動向など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況におきまして、当社グループは、積極的な国内外の販売活動を実施し、生産性の向上に努めました。

この結果、売上高は31億5千6百万円(前年同期比2.0%増)、営業利益は2億4千万円(前年同期は営業損失2千1百万円)、経常利益は2億2千8百万円(前年同期は経常損失1千9百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億4千1百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失5千万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## [ヨウ素及び天然ガス事業]

ヨウ素及び天然ガス事業では、ヨウ素製品の販売数量が堅調に推移したことに加え、ヨウ素の国際市況が回復基調で推移したことにより、売上高は前年同期を上回りました。損益面では、販売数量の増加や操業度の上昇等により営業利益の計上となりました。

この結果、売上高は26億9千7百万円(前年同期比1.3%増)、営業利益は2億5千3百万円(前年同期は営業損失5千2百万円)となりました。

## [金属化合物事業]

金属化合物事業では、主力の塩化ニッケルの販売数量が堅調に推移したことに加え、金属の国際市況が上昇したことにより、売上高は前年同期を上回りました。損益面では、品種構成の影響や設備増強に向けての工事による操業度低下等により営業損失の計上となりました。

この結果、売上高は4億5千9百万円(前年同期比6.3%増)、営業損失は1千3百万円(前年同期は営業利益3千万円)となりました。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,966	1,946
受取手形及び売掛金	3,913	3,273
商品及び製品	2,100	2,294
仕掛品	313	321
原材料及び貯蔵品	951	879
短期貸付金	7,352	7,854
その他	151	147
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	16,747	16,716
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,806	3,711
機械装置及び運搬具(純額)	3,499	3,319
土地	1,737	1,737
建設仮勘定	546	619
その他(純額)	236	218
有形固定資産合計	9,826	9,607
無形固定資産		
その他	348	331
無形固定資産合計	348	331
投資その他の資産		
投資有価証券	639	629
繰延税金資産	262	264
その他	173	164
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,074	1,059
固定資産合計	11,249	10,997
資産合計	27,997	27,713

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,173	952
短期借入金	600	600
未払金	748	645
未払法人税等	83	101
賞与引当金	112	222
役員賞与引当金	5	1
環境対策引当金	1	1
その他	299	340
流動負債合計	3,024	2,865
固定負債		
退職給付に係る負債	803	851
環境対策引当金	210	210
資産除去債務	195	191
その他	37	34
固定負債合計	1,246	1,287
負債合計	4,270	4,152
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,599	3,599
資本剰余金	3,931	3,931
利益剰余金	16,437	16,425
自己株式	△112	△112
株主資本合計	23,856	23,844
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13	7
為替換算調整勘定	△45	△197
退職給付に係る調整累計額	△98	△92
その他の包括利益累計額合計	△130	△282
純資産合計	23,726	23,561
負債純資産合計	27,997	27,713

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)
売上高	3,093	3,156
売上原価	2,738	2,561
売上総利益	355	594
販売費及び一般管理費	377	354
営業利益又は営業損失(△)	△21	240
営業外収益		
受取利息	3	3
その他	0	0
営業外収益合計	3	4
営業外費用		
支払利息	0	0
持分法による投資損失	1	0
為替差損	—	15
営業外費用合計	1	16
経常利益又は経常損失(△)	△19	228
特別損失		
固定資産除却損	1	3
特別損失合計	1	3
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△20	224
法人税等	29	83
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△50	141
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△50	141

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△50	141
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△6
為替換算調整勘定	△111	△152
退職給付に係る調整額	2	5
その他の包括利益合計	△109	△152
四半期包括利益	△159	△11
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△159	△11
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を流動負債として繰り延べております。

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2017年1月1日至2017年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	ヨウ素及び 天然ガス事業	金属化合物 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,661	431	3,093	—	3,093
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	(—)	—
計	2,661	431	3,093	(—)	3,093
セグメント利益又は損失(△)	△52	30	△21	—	△21

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2018年1月1日至2018年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	ヨウ素及び 天然ガス事業	金属化合物 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,697	459	3,156	—	3,156
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	(—)	—
計	2,697	459	3,156	(—)	3,156
セグメント利益又は損失(△)	253	△13	240	—	240

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。